

令和8年度都立桜町高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	基礎学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○教科会で指導事項について確認し、生徒の実態に即した授業を実施 ○校内でのビブリオバトルを実施し、東京都で実施される大会に参加 ○「話すこと」の能力向上のための校内研修を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字の読み、書き、語彙を身に付けるための指導を充実させる ○「話すこと」の能力向上のためにディベート、プレゼンテーションを取り入れた授業を実施する
地理歴史	基礎学力の充実と発展的学習の進展	<ul style="list-style-type: none"> ○「歴史総合」・「地理総合」で基礎知識を充実する取組 ○「日本史探究」・「世界史探究」・「地理探究」で発展的学習を行う力を身につける 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本や世界の歴史や文化や地理に対する理解を深める ○問題意識を持って課題に取り組む力を身につける
公民	基礎学力の充実と発展的学習の進展	<ul style="list-style-type: none"> ○「公共」で基礎知識を充実する取組 ○「政治・経済」「倫理」で発展的学習を行う力を身につける 	<ul style="list-style-type: none"> 主権者教育など発展的な学習を通じて、社会人として必要な技能・知識・問題解決を身につける
数学	基礎学力の充実 数学的な考え方の定着 学習意欲の伸長	<ul style="list-style-type: none"> ○基本を重視した理解しやすい授業の展開、家庭学習を促す指導 ○問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を展開 ○理解度に応じてより進んだ学習への意欲を引き出す授業を展開 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎の定着度を課題やテストで確認し、応用へとつなげていく指導の継続 ○問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	理科への関心を高めるための授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒にとって分かる授業の実施 ○日常生活や社会との関連を重視した教材の開発 ○視覚的にわかりやすい実験の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活と絡めた実験の実施（演示実験を含む） ○生徒一台端末を活用した映像教材等の作成 ○目に見えない事象のモデル化教材の開発
体育	体育への関心を高めるための授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒にとって分かる授業の実施 ○日常生活や体育の関連を重視した教材の開発 ○視覚的にわかりやすい実験の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○種目の特性を生かした「できる喜び」を感じられる授業 ○生涯スポーツに向けて生徒同士で学び合える授業
保健	保健への関心を高めるための授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒にとって分かる授業の実施 ○日常生活や保健との関連を重視した教材の開発 ○視覚的にわかりやすい実験の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の健康だけでなく家族の健康について考えられる授業 ○知識・技能を日常生活での実践につなげる授業
芸術	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実 芸/術を愛好する心を育む学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術に関する探究学習を実施し、分かりやすい授業展開 ○芸術を通じて、論理的思考力、創造力・表現力（専門分野）の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術の幅広い創造活動を通して、表現力の育成する ○社会の中の芸術や文化と幅広く関わる資質・能力を高める
外国語 (英語・中国語)	「使える外国語」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○JETとのチームティーチングによる実践的なスピーキングとライティング指導の実施 ○英単語テストやリスニング演習、速読演習を通じた各技能の基礎力底上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ○オンライン英会話事業の活用 ○Tokyo Global Gatewayにおける実践的活動の実施 ○British Hillsにおける異文化体験 ○中国姉妹校との交流
家庭	生涯を見通して生活の課題を解決する力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○生活を意識した問いや、考えを共有する授業を実施 ○ホームプロジェクトの実施により、生活課題を見つけて改善するための実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○よりよい生活の実現に向けて、実践的な態度を養うため、授業内や家庭での実習をする ○実践的な取り組みをグループで実施し、発表することで活動を共有する
情報Ⅰ	「課題解決」につなげる実習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書は問題解決型実習を多く掲載しているものを選定 ○様々な分野の教材を導入し、一般社会での課題の解決を題材とした実習 ○問題解決をするうえでプログラミング実習を多く実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本の人口動態、産業構造、貿易収支等、様々な統計資料を利用して分析・シミュレーションを行う ○生徒の多方面における問題解決能力を養う ○教科間連携と強め、理科の実験データを処理を通して科学的思考力や数学の統計手法を活用したデータサイエンスの実践力を養う